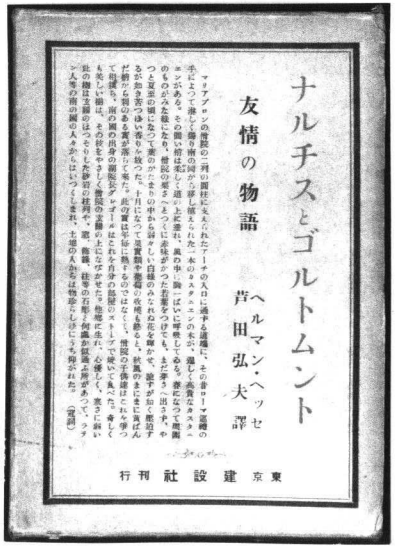
芦田弘夫（あしだひろお）　ドイツ文学翻訳家。生没年未詳。

訳書、エリウス大・ペーターゼン著『文藝学概論』（昭和七年十二月）一十五日建設社「独逸文藝学叢書」）、ヘルマン・ヘッセ作『ナルチスとゴルトムント（友情の物語）』（昭和十一年十月二十五日建設社）、ヴィルヘルム・ナオン・ポレンツ作『森』（蘆田弘夫名、昭和十八年十二月二十五日大阪・日本出版社「独逸文化選書」）、クライスト作『ミヒヤエル・コールハース』（昭和二十四年五月）三十日世界文学社「世界文学叢書」）等。